

G1-2024-一般論文

試験問題

注意事項

1. 解答時間は **1 時間** です。
2. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案用紙は 1 枚(両面)です。
 - (イ) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

第 1 次試験地	試験の区分	受験番号	氏 名
----------	-------	------	-----

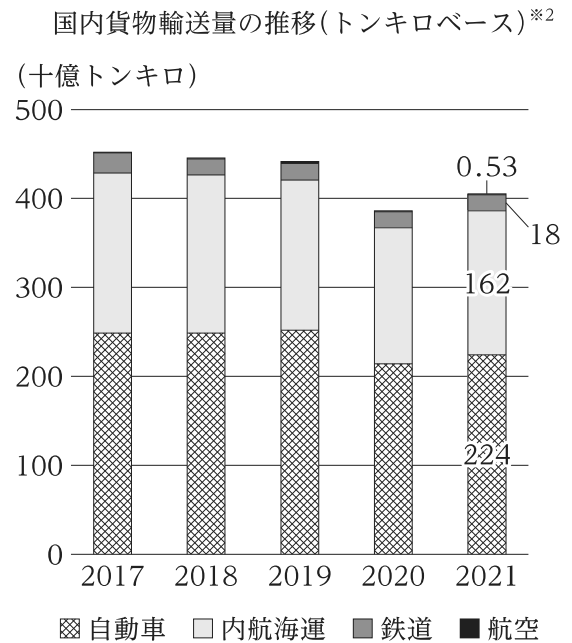
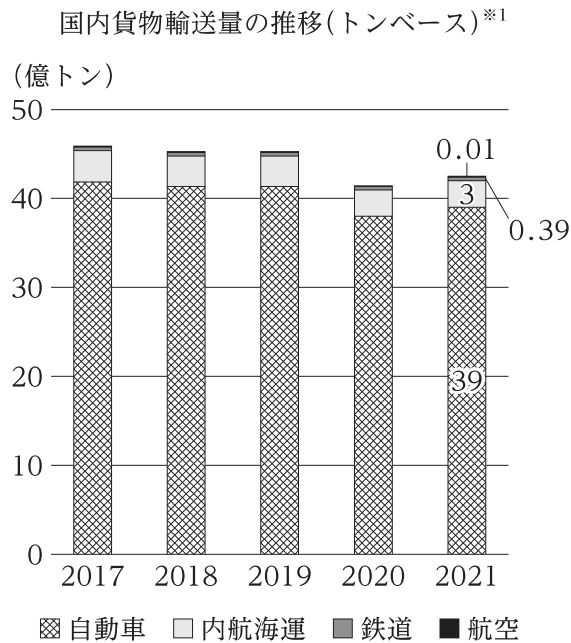
指示があるまで中を開いてはいけません。

2018(平成 30)年 6 月に成立した働き方改革関連法に基づき、トラックなど自動車の運転業務の時間外労働についても、2024(令和 6)年 4 月から上限規制が適用されることとなった。その結果、2024 年度の輸送力(貨物輸送量等)は、2019 年度のそれと比較して、14%(トラックドライバー 14 万人相当)不足すると推計されている。

このような状況に関して、以下の資料①、②を参考にしながら、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) トラックドライバーに時間外労働の上限規制が適用されることによる影響について、その影響を受ける者ごとに整理しながら述べなさい。
- (2) (1)の影響を踏まえ、我が国が行うべき取組について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

資料① 国内貨物のモード別輸送量



※ 1 輸送トン数は、輸送した貨物の重量(トン)の合計である。

※ 2 輸送トンキロは、輸送した貨物の重量(トン)にそれぞれの貨物の輸送距離(キロ)を乗じたものである。

(国土交通省ウェブサイトを基に作成)

資料② 物流の 2024 年問題に関する専門家の見方

Q. 政府は、トラック運転手の不足を受けて、今後 10 年程度で船舶や鉄道の輸送量を 2020 年度の 2 倍に増やす目標を掲げました。この動きをどう見ますか。

これまで何日もかけてトラックで長距離運送をしていたが、その中間をフェリーや鉄道が担うためトラック運転手の労働時間が削減できる。長距離輸送で何泊もするような勤務が減れば、働き方を重視する若い世代や女性にとっても働きやすくなるだろう。さらに、フェリーや鉄道で荷物を運べば、トラックよりも二酸化炭素の排出量が削減され環境面でもメリットが大きい。

Q. 国の対策では、宅配便の再配達を減らすため、いわゆる「置き配」を選んだり、ゆとりのある配送日を指定したりした利用者にポイントが付与するサービスの実証事業を行うことも盛り込まれました。

国民の行動変容を促すという点で、ポイント付与という経済的な動機付けは効果的だ。これまでどおりの早さで配達を希望する場合と数日遅れを認める場合とでポイントを付けたり価格差をつけたりする仕組みができれば、トラック運転手の労働時間を平準化することにつながる。再配達を希望する人には追加料金を求めるなど、相応の負担がかかることを利用者也理解していくべきだ。物流の 2024 年問題は、物流業界だけでなく、荷主や利用者の協力も欠かせない。

(NHK ニュース 2023 年 10 月 10 日を基に作成)